



Pigeon ESG Databook 2025



Pigeon ESG Databook 2025

最終更新日：2026/4/30

| 環境データ | ページ |
|--------------------------------|---------------------|
| スコープ1&2 温室効果ガス排出量 | E01 |
| スコープ3 温室効果ガス排出量（ピジョングループ） | E02 |
| スコープ3 温室効果ガス排出量の算定方法（ピジョングループ） | E03 |
| ランシノ事業の温室効果ガス排出量 | E04 |
| エネルギー使用量 | E05 |
| 再生可能エネルギー使用量 | E06 |
| スコープ1&2 温室効果ガス排出量第三者検証受審状況 | E07 |
| 植樹活動実績 | E08 |
| 水源別取水量および放流先別排水量 | E09 |
| 生産拠点別取水量 | E10 |
| 生産拠点別排水量 | E11 |
| 産業廃棄物排出量 | E12 |
| パーム油/パーム核油使用量 | E13 |
| ISO 14001認証 | E14 |
| 環境法規制遵守状況 | E15 |
| CDPによる評価 | E16 |

| 社会データ | ページ |
|---------------------------|---------------------|
| 従業員の状況（ピジョングループ） | S01 |
| 従業員の状況（ピジョン株式会社） | S02 |
| 労働者の男女の賃金の差異（ピジョン株式会社） | S03 |
| 労働者の男女の賃金の差異（ピジョンハーツ株式会社） | S04 |
| 採用の状況（ピジョン株式会社） | S05 |
| 取締役・監査役・執行役員の状況 | S06 |
| 有給休暇取得率および年間残業時間 | S07 |
| 人事制度の利用状況（ピジョン株式会社） | S08 |
| 人事制度の利用状況（ピジョンハーツ株式会社） | S09 |
| 人権尊重に関する取り組み | S10 |
| 労働安全衛生（従業員） | S11 |
| 労働安全衛生（業務委託員） | S12 |
| 教育および研修 | S13 |
| ISO 45001 (OHSAS 18001)認証 | S14 |
| ISO 9001認証 | S15 |
| 社会貢献活動費 | S16 |

| ガバナンスデータ | ページ |
|------------------|---------------------|
| 取締役会・監査役会・委員会出席率 | G01 |
| 取締役会・監査役会報酬 | G02 |
| 株主・投資家との責任ある対話 | G03 |
| コンプライアンス遵守状況 | G04 |
| コンプライアンス通報窓口利用状況 | G05 |

ピジョングループのスコープ1&2 温室効果ガス排出量

| | | 19/1月期 | 21/12月期 | 22/12月期 | 23/12月期 | 24/12月期 |
|----------|-----------------------------|--------|---------|---------|---------|---------|
| ピジョングループ | スコープ 1 排出量 (t-CO2e) | 3,198 | 2,855 | 2,346 | 2,903 | 3,333 |
| | スコープ 2 排出量 (t-CO2e) | 25,005 | 20,655 | 9,395 | 8,489 | 6,625 |
| | スコープ 1 & 2 排出量合計 (t-CO2e) | 28,203 | 23,510 | 11,741 | 11,392 | 9,958 |
| | スコープ 1 & 2 排出量削減率 (19/1月期比) | - | -16.6% | -58.4% | -59.6% | -64.7% |
| | 売上高原単位 (kg-CO2e/百万円) | 286.1 | 252.6 | 123.7 | - | - |
| | 売上高原単位削減率 (19/1月期比) | - | -11.7% | -56.8% | - | - |

算定対象組織：ピジョン株式会社、国内及び海外の連結子会社（ランシノ事業を含む。算定カバレッジ100%）

GHGプロトコルの組織境界の設定にあたっては、財務支配力基準を採用しています。連携財務諸表の対象となる連結子会社を算定範囲に含めています。

算定方法：

スコープ1排出量; 19/1月期～22/12月期についてはエネルギー起源のCO2のみを算定対象としています。23/12月期からはメタンや亜酸化窒素を含むエネルギー起源以外の温室効果ガスについても算定対象としています。

スコープ2排出量; サプライヤー固有のCO2排出係数が入手可能な拠点は、当該排出係数を使用しています。入手できない場合は、現地国やグリッドの平均CO2排出係数を使用しています。再生可能エネルギー証書（電力）の購入量に対応する電力使用量は、CO2排出係数をゼロとしています。

ピジョングループのスコープ3 温室効果ガス排出量

| カテゴリー | | | 21/12月期 | 23/12月期 | 24/12月期 | | |
|----------|---------|---------------------------------|--------------------|--------------------|--------------------|------------|---|
| | | | GHG排出量 (t-CO2e) | GHG排出量 (t-CO2e) | GHG排出量 (t-CO2e) | 構成比 (%) | |
| ピジョングループ | カテゴリー1 | 購入した製品・サービス | 196,107 | 157,673 | 150,123 | 72% | |
| | カテゴリー2 | 資本財 | 20,189 | 19,550 | 10,335 | 5% | |
| | カテゴリー3 | スコープ1, 2に含まれない燃料及び エネルギー関連活動 | 4,349 | 3,542 | 3,745 | 2% | |
| | カテゴリー4 | 上流の輸送・配送 | 14,810 | 11,101 | 14,796 | 7% | |
| | カテゴリー5 | 事業で発生した廃棄物 | 3,986 | 2,932 | 2,345 | 1% | |
| | カテゴリー6 | 出張 | 340 | 1,439 | 1,451 | 1% | |
| | カテゴリー7 | 従業員の通勤 | 2,307 | 2,768 | 2,454 | 1% | |
| | カテゴリー9 | 下流の輸送・配送 | 3,911 | 4,211 | 4,799 | 2% | |
| | カテゴリー11 | 販売した製品の使用 | 3,244 | 4,832 | 6,066 | 3% | |
| | カテゴリー12 | 販売した製品の廃棄処理 | 16,229 | 12,671 | 13,796 | 7% | |
| | カテゴリー14 | フランチャイズ | 17 | 12 | 3 | 0% | |
| | 合計 | | | 265,489 | 220,731 | 209,913 | - |

算定対象組織：ピジョン株式会社、国内及び海外の連結子会社（ランシノ事業を含む。算定カバレッジ100%）

GHGプロトコルの組織境界の設定にあたっては、財務支配力基準を採用しています。連結財務諸表の対象となる連結子会社を算定範囲に含めています。

日本事業・中国事業・シンガポール事業とランシノ事業間でのグループ内取引によるGHG排出量の重複は消去しています。

カテゴリーごとの算定方法はE03をご覧ください。

E03_スコープ3 温室効果ガス排出量の算定方法（ピジョングループ）

[目次に戻る](#)

ピジョングループのスコープ3 温室効果ガス排出量 算定方法

| カテゴリー | | 算定方法 |
|--------|-----------------------------|---|
| カテゴリー1 | 購入した製品・サービス | 哺乳びんやスキンケア用品をメインとした育児用品の製造会社として、当社グループが購入する商品やサービスのGHG排出量の大部分はプラスチックとケミカル品から発生します。GHG排出量の算出においては複数の二次データベースを使用しています。 使用した排出係数：「サプライチェーンを通じた組織の温室効果ガス排出等の算定のための排出原単位データベース（環境省・経済産業省）・LCIデータベース IDEA（国立研究開発法人 産業総合研究所 安全科学研究部門 IDEAラボ）」 |
| カテゴリー2 | 資本財 | 育児用品の製造会社として、製造機械や金型などの生産設備の増設を行っています。GHG排出量の算出においては二次データベースを使用しています。 使用した排出係数：「サプライチェーンを通じた組織の温室効果ガス排出等の算定のための排出原単位データベース（環境省・経済産業省）」 |
| カテゴリー3 | スコープ1, 2に含まれない燃料及びエネルギー関連活動 | 電気やガソリン、ガスなどを調達しています。GHG排出量の算出においては二次データベースを使用しています。 使用した排出係数：LCIデータベース IDEA（国立研究開発法人 産業総合研究所 安全科学研究部門 IDEAラボ）・Greenhouse gas reporting: conversion factors 2017 (4 August 2017)(Defra) |
| カテゴリー4 | 上流の輸送・配送 | トラック、船、飛行機、鉄道を使用して商品を輸送を行っています。輸送による排出量のほとんどはトラックでの輸送によるものです。GHG排出量の算出においては二次データベースを使用しています。 使用した排出係数：「サプライチェーンを通じた組織の温室効果ガス排出等の算定のための排出原単位データベース（環境省・経済産業省）・LCIデータベース IDEA（国立研究開発法人 産業総合研究所 安全科学研究部門 IDEAラボ）」 |
| カテゴリー5 | 事業で発生した廃棄物 | 主に生産工場においてプラスチックごみを排出しています。GHG排出量の算出においては二次データベースを使用しています。 使用した排出係数：「サプライチェーンを通じた組織の温室効果ガス排出等の算定のための排出原単位データベース（環境省・経済産業省）・LCIデータベース IDEA（国立研究開発法人 産業総合研究所 安全科学研究部門 IDEAラボ）」 |
| カテゴリー6 | 出張 | 交通手段別の移動した人数と移動距離、または、移動に用いた交通費を活動量としてGHG排出量を算出しています。GHG排出量の算出においては二次データベースを使用しています。 使用した排出係数：「サプライチェーンを通じた組織の温室効果ガス排出等の算定のための排出原単位データベース（環境省・経済産業省）・LCIデータベース IDEA（国立研究開発法人 産業総合研究所 安全科学研究部門 IDEAラボ）」 |

| カテゴリー | | 算定方法 |
|---------|-------------|--|
| カテゴリー7 | 従業員の通勤 | <p>交通手段別の移動した人数と移動距離、または、移動に用いた交通費を活動量としてGHG排出量を算出しています。GHG排出量の算出においては二次データベースを使用しています。</p> <p>使用した排出係数：「サプライチェーンを通じた組織の温室効果ガス排出等の算定のための排出原単位データベース（環境省・経済産業省）・LCIデータベース IDEA（国立研究開発法人 産業総合研究所 安全科学研究部門 IDEAラボ）</p> |
| カテゴリー9 | 下流の輸送・配送 | <p>当社が販売する製品において、代理店や小売店などの販売先から消費者までの輸送に伴う排出量を算定しました。GHG排出量は二次データベースを使用し算出しています。</p> <p>使用した排出係数：LCIデータベース IDEA（国立研究開発法人 産業総合研究所 安全科学研究部門 IDEAラボ）</p> |
| カテゴリー11 | 販売した製品の使用 | <p>調乳ポット、電気消毒器、電動さく乳器などの電化製品を販売しております。販売エリアごとの取扱説明書の内容をもとに、使用1回あたりの消費電力量を算出し、製品耐用年数にわたる使用回数を乗じて総消費電力量を算出することでGHG排出量を算出しました。GHG排出量の算出においては二次データベースを使用しています。</p> <p>使用した排出係数：「電気事業者別排出係数(特定排出者の温室効果ガス排出量算定用)」（環境省）・他</p> |
| カテゴリー12 | 販売した製品の廃棄処理 | <p>プラスチック製品の販売が多いため、お客様の製品使用後の廃棄に関わる排出量についてもプラスチックの廃棄が大部分を占めています。GHG排出量の算出においては二次データベースを使用しています。製品の梱包材の廃棄に伴うGHG排出量も含めています。</p> <p>使用した排出係数：「サプライチェーンを通じた組織の温室効果ガス排出等の算定のための排出原単位データベース（環境省・経済産業省）</p> |
| カテゴリー14 | フランチャイズ | <p>ピジョンハーツ株式会社によるフランチャイズ保育事業を対象としています。フランチャイズ展開をしている施設の延床面積をもとに、二次データベースを使用しGHG排出量を算出しています。</p> <p>使用した排出係数：「サプライチェーンを通じた組織の温室効果ガス排出等の算定のための排出原単位データベース（環境省・経済産業省）</p> |

ランシノ事業の温室効果ガス排出量

(単位：千t-CO2e)

| | | 19/12月期 | 20/12月期 | 21/12月期 | 22/12月期 | 23/12月期 | 24/12月期 | |
|--------|-----------------|----------------------------|---------|---------|---------|---------|---------|------|
| ランシノ事業 | スコープ1排出量 | 0.1 | 0.1 | 0.1 | 0.1 | 0.1 | 0.1 | |
| | スコープ2排出量 | 0.9 | 0.3 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | |
| | スコープ3排出量 | 19.7 | 22.6 | 19.3 | 18.3 | 17.7 | 18.2 | |
| | カテゴリー1 | 購入した製品・サービス ^{*1} | 12.7 | 14.6 | 13.1 | 12.2 | 11.8 | 11.9 |
| | カテゴリー2 | 資本財 | 0.4 | 0.3 | 0.3 | 0.1 | 0.0 | 0.0 |
| | カテゴリー3 | スコープ1,2に含まれない燃料及びエネルギー関連活動 | 0.1 | 0.1 | 0.1 | 0.2 | 0.2 | 0.1 |
| | カテゴリー4 | 上流の輸送・配送 | 1.5 | 1.8 | 1.8 | 1.8 | 1.9 | 2.2 |
| | カテゴリー5 | 事業で発生した廃棄物 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | カテゴリー6 | 出張 | 0.6 | 0.1 | 0.0 | 0.2 | 0.2 | 0.4 |
| | カテゴリー7 | 従業員の通勤 | 0.3 | 0.2 | 0.1 | 0.1 | 0.1 | 0.1 |
| | カテゴリー9 | 下流の輸送・配送 | 2.2 | 3.4 | 1.9 | 1.8 | 1.7 | 1.8 |
| | カテゴリー11 | 販売した製品の使用 | 0.1 | 0.1 | 0.1 | 0.2 | 0.2 | 0.2 |
| | カテゴリー12 | 販売した製品の廃棄処理 | 1.7 | 1.8 | 1.8 | 1.7 | 1.7 | 1.5 |
| | スコープ1, 2&3排出量合計 | | 20.7 | 23.0 | 19.4 | 18.4 | 17.8 | 18.3 |

算定対象組織：Lansinoh Laboratories, Inc.とその連結子会社

*1 ランシノグループが、ピジョングループの各社から調達した製品のGHG排出量を含んでいます。

[参考]ランシノ事業の温室効果ガス排出削減目標（この目標はScience Based Targets Initiativeによる承認を受けています）

スコープ1&2の温室効果ガス排出量を2030年までに46.2%削減(基準年2019年)

スコープ3の温室効果ガス排出量を2030年までに33%削減(基準年2019年)

ピジョングループのエネルギー使用量

(MWh)

| | エネルギーの種類 | 21/12月期 | 22/12月期 | 23/12月期 | 24/12月期 |
|----------|-------------|---------|---------|---------|---------|
| ピジョングループ | 化石燃料 | 12,612 | 10,423 | 10,070 | 11,404 |
| | バイオマス燃料 | 96 | 131 | 14 | 0 |
| | 購入した電力 | 36,962 | 33,114 | 30,376 | 32,583 |
| | 購入した熱 | 24 | 26 | 20 | 15 |
| | 太陽光による自家発電量 | 2,328 | 3,368 | 3,990 | 4,546 |
| | 合計 | 52,022 | 47,062 | 44,470 | 48,548 |

算定対象組織：ピジョン株式会社、国内及び海外の連結子会社（算定カバレッジは100%）

算定方法：化石燃料は、A重油、都市ガス・天然ガス、液化天然ガス、液化石油ガス、軽油、ガソリンを算定対象としています。

各種燃料のエネルギー量は、日本の省エネルギー法で規定された単位発熱量を用いて算定しています。

再生可能エネルギー（電力）の使用量およびCO2排出削減量

| | | 21/12月期 | | | 22/12月期 | | |
|--------------|--|--------------|-------------------------|---------------------------------|--------------|-------------------------|---------------------------------|
| | | 使用量 (MWh) | 総電力使用量 に対する比率 (%) | CO2削減量* ⁴ (t-CO2) | 使用量 (MWh) | 総電力使用量 に対する比率 (%) | CO2削減量* ⁴ (t-CO2) |
| ピジョン グループ | 総電力使用量（再生可能発電源 & 非再生可能発電源）* ¹ | 39,290 | - | - | 36,482 | - | - |
| | 再生可能エネルギー（電力）の使用 | 3,649 | 9% | 2,127 | 6,021 | 17% | 3,085 |
| | ソーラーパネルによる自家発電* ² | 2,328 | 6% | 1,617 | 3,368 | 9% | 2,005 |
| | 再生可能エネルギー（電力）の購入 | 1,321 | 3% | 510 | 2,653 | 7% | 1,079 |
| | 再生可能エネルギー（電力）証書の購入* ³ | 3,364 | 9% | 1,462 | 13,844 | 38% | 7,174 |

| | | 23/12月期 | | | 24/12月期 | | |
|--------------|--|--------------|-------------------------|---------------------------------|--------------|-------------------------|---------------------------------|
| | | 使用量 (MWh) | 総電力使用量 に対する比率 (%) | CO2削減量* ⁴ (t-CO2) | 使用量 (MWh) | 総電力使用量 に対する比率 (%) | CO2削減量* ⁴ (t-CO2) |
| ピジョン グループ | 総電力使用量（再生可能発電源 & 非再生可能発電源）* ¹ | 34,366 | - | - | 37,130 | - | - |
| | 再生可能エネルギー（電力）の使用 | 6,860 | 20% | 3,404 | 8,922 | 24% | 4,328 |
| | ソーラーパネルによる自家発電* ² | 3,990 | 12% | 2,250 | 4,546 | 12% | 2,463 |
| | 再生可能エネルギー（電力）の購入 | 2,870 | 8% | 1,154 | 4,376 | 12% | 1,865 |
| | 再生可能エネルギー（電力）証書の購入* ³ | 12,882 | 37% | 6,534 | 16,163 | 44% | 8,533 |

算定対象組織：ピジョン株式会社、国内及び海外の連結子会社（算定カバレッジは100%）

*¹ ソーラーパネルによる自家発電電力量を含みます。

*² ピジョングループの生産拠点及び事業所に設置したソーラーパネルによる発電量。

*³ 再生可能エネルギー証書（REC）及び太陽光発電による再エネ由来J-クレジットの購入量。

*⁴ CO2削減量は、各年度における電力のCO2排出係数（電力サプライヤー固有の係数または拠点立地国の平均係数）を自家発電電力量および購入量に乗じて算定しています。

2024年12月期スコープ1&2 温室効果ガス排出量に対する第三者検証を受審した組織

| 検証対象組織 | 検証機関 | 検証報告書発行日 |
|--------------------------|----------------|-----------|
| ピジョン株式会社及びグループ会社の計 42 拠点 | 一般財団法人日本品質保証機構 | 2025年6月2日 |

2024年12月期はピジョン株式会社、国内及び海外のグループ会社（計42拠点）のスコープ1およびスコープ2温室効果ガス排出量を対象に一般財団法人日本品質保証機構の第三者検証を受審しました。

ピジョングループスコープ1&2温室効果ガス排出量11,741 ton-CO2の100%を占めています（スコープ2温室効果ガス排出量はマーケット基準で算定）。

2023年12月期スコープ1&2 温室効果ガス排出量に対する第三者検証を受審した会社

| 検証対象組織 | 検証機関 | 検証報告書発行日 |
|----------------------------|----------------|------------|
| ピジョンホームプロダクツ（株） | 一般財団法人日本品質保証機構 | 2024年5月16日 |
| ピジョンマニュファクチャリング茨城（株） | | |
| ピジョンマニュファクチャリング兵庫（株） | | |
| LANSINOH LABORATORIES,INC. | GUTcert | 2024年7月2日 |

第三者検証を受審した子会社における23/12月期のスコープ1&2の温室効果ガス排出量は2,501ton-CO2eであり、ピジョングループのスコープ1&2温室効果ガス排出量11,392ton-CO2eの22%を占めています（スコープ2温室効果ガス排出量はマーケット基準で算定）。

※Lansinoh Laboratories Inc.の検証はランシノ事業のスコープ1&2GHG排出量の100%を占めています。

植樹活動実績

| | | 20/12月期 | 21/12月期 | 22/12月期 | 23/12月期 | 24/12月期 | 25/12月期 | |
|----------------------------------|-------------------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|--|
| ピジョングループ（国内外含む） | 累計植樹本数（本） | 151,500 | 168,724 | 186,028 | 201,334 | 213,851 | 243,843 | |
| | 年間植樹本数（本） | 6,500 | 17,224 | 17,304 | 15,306 | 12,517 | 29,992 | |
| ピジョン株式会社 | 累計植樹本数（本） | 150,000 | 152,500 | 155,000 | 157,500 | 160,000 | 162,500 | |
| | 年間植樹本数（本） | 5,000 | 2,500 | 2,500 | 2,500 | 2,500 | 2,500 | |
| | 年間CO2吸収量（t-CO2）*1 | - | 507 | 506 | 506 | 506 | 506 | |
| | 内、「ピジョン美和の森」において | | | | | | | |
| | 累計植樹本数（本） | 70,000 | 72,500 | 75,000 | 77,500 | 80,000 | 82,500 | |
| | 内、国有林において | | | | | | | |
| | 累計植樹本数（本） | 80,000 | 80,000 | 80,000 | 80,000 | 80,000 | 80,000 | |
| 年間炭素固定量（t-CO2）*2 | 148 | - | 151 | - | 124 | 124 | | |
| 年間貯水便益・水質浄化便益（m ³ ）*2 | 12,021 | 12,021 | 12,145 | - | 12,142 | 12,142 | | |

国内での活動は「ピジョン赤ちゃん誕生記念育樹キャンペーン」として、1987年～2006年まで国有林にて植樹を行い、2007年以降は「ピジョン美和の森」（社有林）に場所を移し継続しています。

*1 林野庁「森林づくりによるCO2吸収量計算シート」を用いて算出。

*2 関東森林管理局が作成した「法人の森林環境貢献度評価集計表（ピジョン株式会社）」に基づく値。

22/12月期の年間貯水便益・水質浄化便益の数値を見直し、修正しました。

水源別取水量および放流先別排水量（生産拠点）

（単位：千m³）

| | 21/12月期 | | 22/12月期 | | 23/12月期 | | 24/12月期 | | 25/12月期 | |
|------------|-------------|--|-------------|--|-------------|--|-------------|--|-------------|--|
| | 全生産 拠点合計 | PIGEON INDIA PVT.LTD. (インド) 水ストレスを伴う地域 | 全生産 拠点合計 | PIGEON INDIA PVT.LTD. (インド) 水ストレスを伴う地域 | 全生産 拠点合計 | PIGEON INDIA PVT.LTD. (インド) 水ストレスを伴う地域 | 全生産 拠点合計 | PIGEON INDIA PVT.LTD. (インド) 水ストレスを伴う地域 | 全生産 拠点合計 | PIGEON INDIA PVT.LTD. (インド) 水ストレスを伴う地域 |
| 総取水量 | 212 | 1.2 | 181 | 1.1 | 227 | 0.7 | 194 | 1.2 | 190 | 1.0 |
| 地表水（河川、湖沼） | 32 | 0.0 | 39 | 0.0 | 32 | 0.0 | 26 | 0.0 | 30 | 0.0 |
| 地下水 | 61 | 1.2 | 53 | 1.1 | 102 | 0.7 | 83 | 1.2 | 75 | 1.0 |
| 海水 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 地方自治体の水道 | 119 | 0.0 | 89 | 0.0 | 93 | 0.0 | 85 | 0.0 | 85 | 0.0 |
| 雨水 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 採石水 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 他の組織からの排水 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 総排水量 | 171 | 0.9 | 142 | 0.8 | 192 | 0.5 | 157 | 1.0 | 155 | 0.8 |
| 地表水（河川、湖沼） | 88 | 0.0 | 65 | 0.0 | 124 | 0.0 | 96 | 0.0 | 88 | 0.0 |
| 地下水 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 海域 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 下水道 | 63 | 0.0 | 53 | 0.0 | 52 | 0.0 | 48 | 0.0 | 51 | 0.0 |
| 他の組織への排水 | 20 | 0.9 | 23 | 0.8 | 16 | 0.5 | 13 | 1.0 | 16 | 0.8 |
| 総消費量 | 41 | 0.3 | 39 | 0.3 | 35 | 0.2 | 37 | 0.2 | 35 | 0.2 |

集計範囲：ピジョングループの全生産拠点（カバレッジ 100%）

2024年12月に23/12月期の数値を修正しました。

水ストレスを伴う地域：FAOのAquastatに収録されている「total renewable water resources per capita」の値が1700m³未満の国を「水ストレスを伴う地域」と定義しています。

ピジョングループの生産拠点（全10拠点）の内、水ストレスを伴う地域に所在するのはPIGEON INDIA PVT.LTD.（インド）のみです。PIGEON INDIA PVT.LTD.では、主にプラスチック製哺乳器、シリコーン製乳首等の成形品を生産しており、25/12月期における同社の売上が連結売上に占める割合は0.7%（グループ内売上除く）です。

生産拠点別取水量

(単位：千m³)

| 国 | 会社名 | 19/12月期 | 20/12月期 | 21/12月期 | 22/12月期 | 23/12月期 | 24/12月期 | 25/12月期 |
|--------|---|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|
| 日本 | ピジョンホームプロダクツ（株） | 55 | 64 | 60 | 52 | 105 | 84 | 76 |
| | ピジョンマニュファクチャリング兵庫（株） | 10 | 11 | 10 | 9 | 9 | 7 | 7 |
| | ピジョンマニュファクチャリング茨城（株） | 20 | 20 | 23 | 14 | 17 | 15 | 13 |
| 中国 | PIGEON MANUFACTURING (SHANGHAI) CO., | 28 | 24 | 30 | 28 | 26 | 24 | 26 |
| | PIGEON INDUSTRIES (CHANGZHOU) CO., LTD. | 23 | 21 | 16 | 9 | 10 | 10 | 9 |
| タイ | PIGEON INDUSTRIES (THAILAND) CO., LTD. | 37 | 34 | 26 | 31 | 20 | 21 | 25 |
| | THAI PIGEON CO., LTD. | 29 | 25 | 26 | 22 | 23 | 21 | 21 |
| インド | PIGEON INDIA PVT. LTD. | 2 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 |
| インドネシア | PT PIGEON INDONESIA | 11 | 17 | 17 | 12 | 13 | 6 | 7 |
| トルコ | LANSINOH LABORATORIES MEDICAL DEVICES DESIGN INDUSTRY AND COMMERCE LTD.CO. | 3 | 3 | 4 | 4 | 3 | 4 | 5 |
| 取水量合計 | | 218 | 219 | 212 | 181 | 227 | 194 | 190 |

集計範囲：ピジョングループの全生産拠点（カバレッジ 100%）

2025年3月に23/12月期の取水量合計値を修正しました。

生産拠点別排水量

(単位：千m³)

| 国 | 会社名 | 19/12月期 | 20/12月期 | 21/12月期 | 22/12月期 | 23/12月期 | 24/12月期 | 25/12月期 |
|--------|---|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|
| 日本 | ピジョンホームプロダクツ（株） | 49 | 57 | 54 | 46 | 102 | 79 | 71 |
| | ピジョンマニュファクチャリング兵庫（株） | 4 | 6 | 6 | 5 | 5 | 3 | 3 |
| | ピジョンマニュファクチャリング茨城（株） | 10 | 9 | 15 | 7 | 8 | 8 | 7 |
| 中国 | PIGEON MANUFACTURING (SHANGHAI) CO., | 24 | 21 | 25 | 24 | 22 | 20 | 22 |
| | PIGEON INDUSTRIES (CHANGZHOU) CO., LTD. | 18 | 17 | 14 | 8 | 9 | 7 | 7 |
| タイ | PIGEON INDUSTRIES (THAILAND) CO., LTD. | 22 | 19 | 15 | 18 | 11 | 12 | 15 |
| | THAI PIGEON CO., LTD. | 23 | 20 | 20 | 18 | 18 | 17 | 17 |
| インド | PIGEON INDIA PVT. LTD. | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 |
| インドネシア | PT PIGEON INDONESIA | 10 | 17 | 17 | 12 | 13 | 6 | 7 |
| トルコ | LANSINOH LABORATORIES MEDICAL DEVICES DESIGN INDUSTRY AND COMMERCE LTD.CO. | 3 | 3 | 4 | 4 | 3 | 4 | 5 |
| 排水量合計 | | 164 | 170 | 171 | 142 | 192 | 157 | 155 |

集計範囲：ピジョングループの全生産拠点（カバレッジ 100%）

2025年3月に23/12月期の排水量合計値を修正しました

産業廃棄物排出量

| | | 19/1月期 | 20/12月期 | 21/12月期 | 22/12月期 | 23/12月期 | 24/12月期 | 25/12月期 |
|----------|---|--------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|
| ピジョングループ | 産業廃棄物排出量 (t) | 3,903 | 3,835 | 3,770 | 3,383 | 2,965 | 2,856 | 2,980 |
| | リユース・リサイクル量*1 (t) | 2,856 | 3,415 | 3,500 | 3,185 | 2,812 | 2,716 | 2,784 |
| | リユース・リサイクル率 (%) | 73% | 89% | 93% | 94% | 95% | 95% | 93% |
| | リユース・リサイクルされなかった産業廃棄物量 | 1,048 | 420 | 271 | 198 | 153 | 140 | 195 |
| | 産業廃棄物排出量の内、有害廃棄物量 (t) | 135 | 81 | 116 | 97 | 90 | 65 | 80 |
| | 売上高原単位 [非リサイクル産業廃棄物量*2 (kg) /売上高 (百万円)] | 10.6 | 4.5 | 2.9 | 2.1 | - | - | - |
| | 売上高原単位削減率 (前年度比) | - | -57% | -35% | -28% | - | - | - |
| | 売上高原単位削減率 (19/1月期比) | - | -58% | -73% | -80% | - | - | - |

集計範囲：ピジョン株式会社及び国内・海外の連結子会社（算定カバレッジ 100%）

*1 リサイクルにはサーマルリサイクル（熱回収）を含む

*2 リユースまたはリサイクルされなかった産業廃棄物量

パーム油/パーム核油使用量および購入し使用したRSPOクレジット量

(単位：tonne)

| 種類 | | 21/12月期 | 22/12月期 | 23/12月期 | 24/12月期 | 25/12月期 |
|-------|---------------------------------|------------|------------|------------|------------|------------|
| パーム油 | 総使用量* ¹ | 176 | 244 | 351 | 419 | 597 |
| | 購入し使用したRSPOクレジット量* ² | CSP0 : 25 | CSP0 : 52 | CSP0 : 56 | CSP0 : 61 | CSP0 : 309 |
| パーム核油 | 総使用量* ¹ | 346 | 432 | 258 | 261 | 271 |
| | 購入し使用したRSPOクレジット量* ² | CSPKO : 28 | CSPKO : 56 | CSPKO : 46 | CSPKO : 24 | CSPKO : 45 |

集計範囲：ピジョンホームプロダクツ（株）, PIGEON MANUFACTURING（SHANGHAI）CO., LTD., PIGEON SINGAPORE PTE. LTD.,
PIGEON INDUSTRIES（Thailand）CO., LTD., PT PIGEON BABY LAB INDONESIA

ピジョンホームプロダクツ（株）は、自社生産品の原料を対象として算出。

集計対象商品：洗剤、洗浄およびスキンケア

*¹ 原料中のアブラヤシ由来成分の量をパーム油またはパーム核油に換算した値。

*² 23/12月期について、購入し使用したRSPOクレジット量に小規模農園クレジット12トンを含みます。この数値はRSPO認証を通じた監査を受けていません。

「ISO 14001」の認証を取得している会社

| 会社名 | 所在地 |
|--|--------|
| ピジョン（株）筑波事業所 | 茨城県 |
| ピジョンホームプロダクツ（株） | 静岡県 |
| ピジョンマニュファクチャリング兵庫（株） | 兵庫県 |
| ピジョンマニュファクチャリング茨城（株） | 茨城県 |
| PIGEON MANUFACTURING (SHANGHAI) CO., LTD. | 中国 |
| PIGEON INDUSTRIES (CHANGZHOU) CO., LTD. | 中国 |
| PIGEON INDIA PVT. LTD. | インド |
| PIGEON INDUSTRIES (THAILAND) CO., LTD. | タイ |
| THAI PIGEON CO., LTD. | タイ |
| PT PIGEON INDONESIA | インドネシア |
| LANSINOH LABORATORIES MEDICAL DEVICES DESIGN INDUSTRY AND COMMERCE LTD. CO. | トルコ |

*取得対象となる全生産拠点の取得率100%

環境法規制遵守状況

| | | 20/12期 | 21/12期* | 22/12期 | 23/12期 | 24/12期 | 25/12期 |
|----------|--------------|--------|---------|--------|--------|--------|--------|
| ピジョングループ | 違反件数（件） | 1 | 1 | 0 | 0 | 1 | 0 |
| | 罰金・罰則等費用（万円） | 15.2 | 16.3 | 0.0 | 0.0 | 13.5 | 0.0 |

20/12期：PIGEON INDUSTRIES（THAILAND）CO., LTD.における排水基準値（グリース及び油）の超過

21/12期：PIGEON INDUSTRIES（THAILAND）CO., LTD.における水質基準（COD）の超過（排水処理装置故障のため）

22/12期：取水・排水含め重大な法規制違反はありません。

23/12期：取水・排水含め重大な法規制違反はありません。

24/12期：PIGEON INDUSTRIES（THAILAND）CO., LTD.における水質基準（COD）の超過（排水処理装置故障のため）

25/12期：取水・排水含め重大な法規制違反はありません。

*21/12期のデータを見直し、値を修正しました。

E16_CDPによる評価

[目次に戻る](#)

CDPスコア

| | | 23/12期 | 24/12期 | 25/12期 |
|----------|----------------|--------|--------|--------|
| ピジョングループ | CDP 気候変動スコア | B | B | A- |
| | CDP 水セキュリティスコア | - | - | B |

従業員の状況 (ピジョングループ)

| | | | 19/12月期 | 20/12月期 | 21/12月期 | 22/12月期 | 23/12月期 | 24/12月期 | 25/12月期 |
|----------|----------------|------------------------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|
| ピジョングループ | 従業員数 | 合計* ¹ (人) | 3,954 | 3,886 | 3,935 | 3,803 | 3,618 | 3,066 | 3,042 |
| | | 男性 (人) | 1,441 | 1,465 | 1,493 | 1,456 | 1,423 | 1,204 | 1,192 |
| | | 女性 (人) | 2,513 | 2,421 | 2,442 | 2,347 | 2,195 | 1,862 | 1,850 |
| | | 女性比率 (%) | 64% | 62% | 62% | 62% | 61% | 61% | 61% |
| | | 日本国籍* ² (人) | - | - | 1,337 | 1,267 | 1,182 | 1,076 | 1,038 |
| | | 外国籍* ² (人) | - | - | 2,598 | 2,536 | 2,436 | 1,990 | 2,004 |
| | | 外国籍比率 (%) | - | - | 66% | 67% | 67% | 65% | 66% |
| | | 平均臨時雇用者数 (人) | 1,243 | 1,181 | 1,085 | 1,031 | 900 | 1,267 | 1,290 |
| | | 臨時雇用者比率 (%) | 24% | 23% | 22% | 21% | 20% | 29% | 30% |
| | 管理職人数 | 合計* ¹ (人) | - | 478 | 469 | 441 | 455 | 419 | 412 |
| | | 男性 (人) | - | 287 | 275 | 264 | 272 | 257 | 256 |
| | | 女性 (人) | - | 191 | 194 | 177 | 183 | 162 | 156 |
| | | 女性比率 (%) | - | 40% | 41% | 40% | 40% | 39% | 38% |
| | 障がい者雇用率 (%) | | - | 0.4% | 0.6% | 0.7% | 0.7% | 0.8% | 0.9% |
| | 正社員の自発的離職率 (%) | | - | 9% | 15% | 19% | 16% | 11% | 14% |

*¹臨時雇用者数を含まない。*²21/12月期から22/12月期の日本国籍人数および外国籍人数の計算式を見直し、値を修正しました。

従業員の状況（ピジョン株式会社）

| | | | 19/12月期 | 20/12月期 | 21/12月期 | 22/12月期 | 23/12月期 | 24/12月期 | 25/12月期 |
|----------|------------|----------------------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|
| ピジョン株式会社 | 従業員数 | 合計* ¹ （人） | 361 | 373 | 368 | 345 | 334 | 341 | 338 |
| | | 男性（人） | 223 | 226 | 218 | 205 | 198 | 197 | 185 |
| | | 女性（人） | 138 | 147 | 150 | 140 | 136 | 144 | 153 |
| | | 女性比率（%） | 38% | 39% | 41% | 41% | 41% | 42% | 45% |
| | | 外国籍（人） | 8 | 9 | 8 | 7 | 7 | 8 | 6 |
| | | 外国籍比率（%） | 2% | 2% | 2% | 2% | 2% | 2% | 2% |
| | | 平均臨時雇用者数（人） | 102 | 102 | 98 | 150 | 149 | 144 | 142 |
| | | 臨時雇用者比率（%） | 22% | 21% | 21% | 30% | 31% | 30% | 30% |
| | 管理職人数 | 合計（人） | 76 | 75 | 71 | 65 | 71 | 72 | 72 |
| | | 男性（人） | 61 | 59 | 54 | 48 | 52 | 53 | 53 |
| | | 女性（人） | 15 | 16 | 17 | 17 | 19 | 19 | 19 |
| | | 女性比率（%） | 20% | 21% | 24% | 26% | 27% | 26% | 26% |
| | | 外国籍比率（%） | - | - | - | 2% | 1% | 1% | 0% |
| | | 中途採用者比率（%） | - | 44% | 42% | 46% | 52% | 53% | 56% |
| | 障がい者雇用率 | 比率（%） | 3% | 3% | 3% | 3% | 3% | 3% | 3% |
| | 正社員の自発的離職率 | 比率（%） | 3% | 1% | 2% | 5% | 6% | 4% | 4% |
| | 平均年齢 | 全体（歳） | 43 | 43 | 43 | 43 | 43 | 43 | 43 |
| | | 男性（歳） | 45 | 44 | 44 | 45 | 45 | 45 | 46 |
| | | 女性（歳） | 41 | 41 | 40 | 41 | 40 | 40 | 39 |
| | 平均勤続年数 | 全体（年） | 16 | 15 | 15 | 15 | 16 | 15 | 15 |
| | | 男性（年） | 17 | 16 | 16 | 17 | 18 | 17 | 18 |
| | | 女性（年） | 14 | 13 | 13 | 13 | 12 | 12 | 12 |

*¹臨時雇用者数を含まない。

S03_労働者の男女の賃金の差異（ピジョン株式会社）

[目次に戻る](#)

労働者の男女の賃金の差異（ピジョン株式会社）

| | | 22/12月期 | 23/12月期 | 24/12月期 | 25/12月期 |
|----------|-----------------|---------|---------|---------|---------|
| ピジョン株式会社 | 労働者の男女の賃金の差異（%） | | | | |
| | 全労働者 | 63.4% | 58.4% | 59.4% | 67.0% |
| | 正規雇用労働者 | 78.3% | 69.4% | 71.3% | 78.5% |
| | 非正規雇用労働者 | 45.5% | 50.5% | 50.5% | 53.2% |

「女性の職業生活における活躍の推進に関する法律」（平成27年法律第64号）の規定に基づき算出したものです。

賃金は基本給及び賞与、基準外賃金を含んでいます。

労働者の男女の賃金の差異について、同一労働の賃金における性別による差異はありません。

労働者の男女の賃金の差異が生じる主な要因としては、正規雇用労働者は、年収に占める賞与の割合が高い管理職における男女割合の差、平均勤続年数の差によるものです。また、非正規雇用労働者については、男性はフルタイム労働者が多いのに対し、女性は短時間労働者が多いことなどによるものです。

S04_労働者の男女の賃金の差異（ピジョンハーツ株式会社）

[目次に戻る](#)

労働者の男女の賃金の差異（ピジョンハーツ株式会社）

| | | 23/12月期 | 24/12月期 | 25/12月期 |
|-----------------|-----------------|---------|---------|---------|
| ピジョンハーツ 株式会社 | 労働者の男女の賃金の差異（%） | | | |
| | 全労働者 | 69.1% | 69.4% | 66.4% |
| | 正規雇用労働者 | 76.7% | 78.2% | 74.2% |
| | 非正規雇用労働者 | 60.1% | 57.5% | 57.7% |

「女性の職業生活における活躍の推進に関する法律」（平成27年法律第64号）の規定に基づき算出したものです。

賃金は基本給及び賞与、基準外賃金を含んでいます。労働者の男女の賃金の差異について、同一労働の賃金における性別による差異はありません。

労働者の男女の賃金の差異が生じる主な要因としては、正規雇用労働者は平均勤続年数の差によるものです（男性24名^{*1}の中に、ピジョン株式会社からピジョンハーツ株式会社への出向者である代表取締役社長を含みます）。また、非正規雇用労働者については、男性は職種として高い単価のフルタイムに近い労働者が多いのに対し、女性は短時間労働者が多いことなどによるものです。

^{*1}2026年4月に23/12月期、24/12月期の男性正規労働者数の記載を修正しています。

採用の状況（ピジョン株式会社）

| | | | 19/12月期 | 20/12月期 | 21/12月期 | 22/12月期 | 23/12月期 | 24/12月期 | 25/12月期 |
|----------|--------------|-------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|
| ピジョン株式会社 | 新卒採用者数 | 合計（人） | 9 | 8 | 8 | 3 | 10 | 13 | 11 |
| | | 男性（人） | 6 | 4 | 1 | 0 | 4 | 5 | 1 |
| | | 女性（人） | 3 | 4 | 7 | 3 | 6 | 8 | 10 |
| | 中途採用者数 | 合計（人） | 17 | 16 | 5 | 5 | 4 | 12 | 9 |
| | | 男性（人） | 10 | 7 | 1 | 1 | 1 | 7 | 4 |
| | | 女性（人） | 7 | 9 | 4 | 4 | 3 | 5 | 5 |
| | 新卒・中途採用者数合計 | 合計（人） | 26 | 24 | 13 | 8 | 14 | 25 | 20 |
| | 中途採用者数比率 | 全体（%） | 65% | 67% | 38% | 63% | 29% | 48% | 45% |
| | 新卒採用者3年以内離職率 | 全体（%） | 18% | 42% | 0% | 0% | 0% | 13% | 0% |
| | | 男性（%） | 13% | 43% | 0% | 0% | 0% | 100% | 0% |
| 女性（%） | | 33% | 40% | 0% | 0% | 0% | 0% | 0% | |

取締役・監査役・執行役員人数

(各期末日時点)

| | | | 19/12月期 | 20/12月期 | 21/12月期 | 22/12月期 | 23/12月期 | 24/12月期 | 25/12月期 | |
|---|--------------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---|
| ピジョン株式会社 | 取締役（社外取締役含む） | 合計（人） | 10 | 12 | 12 | 10 | 9 | 9 | 8 | |
| | | 男性（人） | 9 | 9 | 9 | 7 | 6 | 6 | 5 | |
| | | 女性（人） | 1 | 3 | 3 | 3 | 3 | 3 | 3 | |
| | | 女性比率（%） | 10% | 25% | 25% | 30% | 33% | 33% | 38% | |
| | 監査役（社外監査役含む） | 合計（人） | 4 | 4 | 4 | 4 | 4 | 4 | 4 | |
| | | 男性（人） | 3 | 3 | 3 | 3 | 3 | 3 | 3 | |
| | | 女性（人） | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | |
| | | 女性比率（%） | 25% | 25% | 25% | 25% | 25% | 25% | 25% | |
| | グループ執行役員 | 合計（人） | - | - | - | - | - | - | - | 7 |
| | | 男性（人） | - | - | - | - | - | - | - | 6 |
| | | 女性（人） | - | - | - | - | - | - | - | 1 |
| | 執行役員 | 合計（人） | 13 | 13 | 11 | 12 | 10 | 13 | 7 | |
| | | 男性（人） | 12 | 12 | 10 | 11 | 10 | 12 | 6 | |
| | | 女性（人） | 1 | 1 | 1 | 1 | 0 | 1 | 1 | |
| グループ執行役員および執行役員における女性比率 ^{*1} （%） | | 8% | 8% | 9% | 8% | 0% | 8% | 14% | | |
| 取締役・監査役・グループ執 | 男性（%） | 89% | 83% | 81% | 81% | 83% | 81% | 77% | | |
| 行役員・執行役員の男女比率 | 女性（%） | 11% | 17% | 19% | 19% | 17% | 19% | 23% | | |

2025年12月16日付で新たにグループ執行役員を新設したため、25/12月期から執行役員の算出方法を変更しています。

^{*1} 25/12月期より、グループ執行役員および執行役員のうちの女性比率を算出しています。

有給休暇取得率および年間残業時間

| | | | 19/12月期 | 20/12月期 | 21/12月期 | 22/12月期 | 23/12月期 | 24/12月期 | 25/12月期 |
|----------|--------------------|----------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|
| ピジョン株式会社 | 有給休暇取得率* (%) | 管理職を含む | 70% | 64% | 70% | 83% | 81% | 77% | 83% |
| | 1人当たりの年間総残業時間 (時間) | 管理職を含まない | 100 | 80 | 99 | 70 | 67 | 66 | 80 |
| | 1人当たりの月間総残業時間 (時間) | 管理職を含まない | 8 | 7 | 8 | 6 | 6 | 6 | 7 |

* 各年の有給付与日数に対する取得率。

人事制度の利用状況（ピジョン株式会社）

| | | 19/12月期 | 20/12月期 | 21/12月期 | 22/12月期 | 23/12月期 | 24/12月期 | 25/12月期 |
|----------------------------|-----------------------------------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|
| ピジョン株式会社 | 介護休業取得者数（人） | - | 0 | 1 | 0 | 1 | 0 | 1 |
| | [女性]育児休業制度取得者数* ² （人） | 6 | 8 | 10 | 7 | 13 | 7 | 9 |
| | [女性]育児休業取得率* ¹ （%） | 100% | 100% | 100% | 100% | 100% | 100% | 100% |
| | [男性]育児休業制度取得者数* ² （人） | 11 | 4 | 12 | 7 | 9 | 4 | 12 |
| | [男性]育児休業取得率* ¹ （%） | 100% | 100% | 100% | 100% | 100% | 100% | 100% |
| | [男性]期中育児休業取得率* ³ （%） | 157% | 44% | 150% | 88% | 100% | 133% | 100% |
| | [男性]一人当たり平均育休取得日数（日） | - | - | - | - | 36 | 36 | 46 |
| | 育児休業からの復職率（%） | 100% | 100% | 100% | 83% | 75% | 83% | 90% |
| | 育休から復職した従業員の定着率* ⁴ （%） | - | - | - | 100% | 100% | 100% | 86% |
| | ライフデザイン制度利用者数* ⁵ （人） | 1 | 2 | 1 | 1 | 1 | 2 | 0 |
| | 社外留職制度利用者者数（人） | - | 2 | 2 | 1 | 1 | 1 | 1 |
| | 社内公募での異動者数（人） | - | 1 | 0 | 1 | 4 | 0 | 0 |
| | AMCボランティア・プロボノ休暇総利用者数（人） | - | 0 | 22 | 32 | 41 | 54 | 29 |
| | AMCボランティア・プロボノ休暇延べ利用者数（人） | - | - | - | 40 | 55 | 64 | 35 |
| AMCボランティア・プロボノ休暇延べ利用時間（時間） | - | - | - | 150 | 214 | 203 | 188 | |

*¹ 対象者が育児休業取得可能期間に制度を利用した割合。

*² 過年度の計算式を見直し、値を修正しました。

*³ 厚生労働省の計算式に基づく期中での取得率。

*⁴ 育児休業から復職した後、12ヵ月経過時点で在籍している従業員。

*⁵ 不妊治療や養子縁組を目的とした最大2年間の休暇・休職制度。

S09_人事制度の利用状況（ピジョンハーツ株式会社）

[目次に戻る](#)

人事制度の利用状況（ピジョンハーツ株式会社）

| | | 23/12月期 | 24/12月期 | 25/12月期 |
|---------|----------------------|---------|---------|---------|
| ピジョンハーツ | [男性]育児休業制度取得者数（人） | 1 | 1 | 0 |
| | [男性]期中育児休業取得率*1（%） | 50% | 100% | - |
| | [男性]一人当たり平均育休取得日数（日） | 199 | 170 | - |

*1 厚生労働省の計算式に基づく期中での取得率。

* 25/12月期は対象者なし。

人権尊重に関する取り組み

| | | 20/12月期 | 21/12月期 | 22/12月期 | 23/12月期 | 24/12月期 | 25/12月期 |
|----------|----------------------------------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|
| ピジョングループ | 従業員への人権に関する研修* ¹ (回数) | 8 | 14 | 18 | 23 | 42 | 41 |
| | 従業員の人権を侵害した事案数* ² (件) | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 |
| | CSR調達アセスメント 対象 (会社数) | - | 235 | 247 | 478 | 563 | 536 |
| | CSR調達アセスメント 回答 (会社数) | - | 223 | 236 | 367 | 480 | 471 |
| | CSR調達アセスメント 回答率 (%) | - | 94.9% | 95.5% | 76.8% | 85.3% | 87.9% |

*¹ 従業員に対して実施した人権をテーマとする研修を集計対象としており、同一テーマの研修を複数回実施した場合は1回とカウントしています。

*² 社内アンケート調査による結果。

サプライチェーンにおけるCSR調達アセスメントを2021年より実施しています。調査結果はWebサイトをご覧ください。

https://www.pigeon.co.jp/sustainability/social_top/csr_procurement/

労働安全衛生（従業員）

| | | 20/12月期 | 21/12月期 | 22/12月期 | 23/12月期 | 24/12月期 | 25/12月期 |
|--------------|--|---------|---------|---------|---------|---------|---------|
| ピジョングループ | 労働災害（休業災害および不休業災害）による死傷者数（人） | 65 | 74 | 48 | 48 | 41 | 49 |
| | 業務災害による死亡者数（人） | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 業務災害による負傷者数（人） | 53 | 37 | 39 | 34 | 24 | 29 |
| | 内、1日以上 of 休業を要した負傷者数（人） | 6 | 5 | 12 | 11 | 6 | 9 |
| | 内、重大な結果につながる負傷者数* ¹ （人） | 1 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 |
| | 業務災害による休業災害度数率* ² （100万延べ労働時間当たり） | 0.59 | 0.50 | 1.25 | 1.26 | 0.73 | 1.08 |
| | 通勤災害による死亡者数（人） | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 通勤災害による負傷者数（人） | 12 | 37 | 9 | 14 | 17 | 20 |
| | 内、1日以上 of 休業を要した負傷者数（人） | 6 | 10 | 4 | 3 | 7 | 11 |
| | 内、重大な結果につながる負傷者数* ¹ （人） | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 労働安全基準に関する訓練・研修の参加人数（人） | 2,491 | 2,137 | 1,654 | 1,998 | 1,730 | 1,757 |
| | 労働問題の発生件数* ³ （件） | - | - | 1 | 2 | 6 | 3 |
| 労働基準法違反件数（件） | - | - | 0 | 0 | 0 | 0 | |

集計対象：ピジョン株式会社および国内・海外の連結子会社における正社員、契約社員、臨時雇用者（20/12月期度は臨時雇用者を集計対象に含まない）。

*¹重大な結果につながる負傷：回復しないと予想される傷害、もしくは6か月以内に傷害前の健康状態に完全に回復することが期待されない傷害。

23/12月期に、国内生産会社において発生。事故原因を確認し、再発防止手段を検討している。

*²100万延べ労働時間当たりの業務災害による死傷者数。分子は、業務災害による死亡者数と業務災害により1日以上 of 休業を要した負傷者数の合計値。

*³22/12月期に、海外子会社において、労働をめぐる争議が発生。23/12月期は、国内子会社および海外子会社各1社において、労働をめぐる争議が発生。

24/12月期は、国内子会社および海外子会社各2社において、労働をめぐる争議が発生。25/12月期は、海外子会社2社において、労働をめぐる争議が発生。

労働安全衛生（業務委託員）

| | | 22/12月期 | 23/12月期 | 24/12月期 | 25/12月期 |
|----------|------------------------------|---------|---------|---------|---------|
| ピジョングループ | 業務災害（休業災害および不休業災害）による死亡者数（人） | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 業務災害（休業災害および不休業災害）による負傷者数（人） | 2 | 1 | 3 | 5 |
| | 内、1日以上 of 休業を要した負傷者数（人） | 2 | 0 | 2 | 5 |
| | 内、重大な結果につながる負傷者数*（人） | 0 | 0 | 0 | 0 |

集計対象：業務委託員（事業所内で労働している協力会社や業務委託会社の労働者等）。通勤災害を含まない。

*重大な結果につながる負傷：回復しないと予想される傷害、もしくは6か月以内に傷害前の健康状態に完全に回復することが期待されない傷害。

教育および研修

| | | 19/12月期 | 20/12月期 | 21/12月期 | 22/12月期 | 23/12月期 | 24/12月期 | 25/12月期 |
|----------|-----------------------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|
| ピジョングループ | 知識・スキル・能力向上のための研修実績*1 | | | | | | | |
| | 参加した延べ従業員数（人） | - | - | - | 3,322 | 4,743 | 6,778 | 4,243 |
| | 延べ時間（時間） | - | - | - | 55,688 | 42,776 | 50,563 | 46,124 |
| | 従業員1人当たりの平均時間（時間/年） | - | - | - | 15 | 12 | 16 | 15 |
| | 従業員1人当たりの平均日数*2（日） | - | - | - | 2 | 2 | 2 | 2 |
| ピジョン株式会社 | 主なグループ共通研修 | | | | | | | |
| | コンプライアンス研修実施割合*3（%） | - | 100% | 100% | 100% | 100% | 100% | 100% |
| ピジョン株式会社 | 知識・スキル・能力向上のための研修実績 | | | | | | | |
| | 延べ時間（時間） | - | 418 | 8,741 | 3,795 | 5,678 | 7,102 | 5,097 |
| | 従業員1人当たりの平均時間（時間/年） | - | 1 | 21 | 11 | 17 | 19 | 14 |
| | 従業員1人当たりの平均日数*2（日） | - | 0 | 3 | 1 | 2 | 3 | 2 |
| | 主な研修実績：参加者数*4（人） | | | | | | | |
| | 役割別人材育成研修 | - | - | - | - | 342 | 278 | 211 |
| | 選抜研修 | - | - | - | - | 70 | 125 | 70 |
| テーマ別研修 | - | - | - | - | 424 | 1,975 | 682 | |
| キャリア支援研修 | - | - | - | - | 88 | 121 | 91 | |
| | 合計 | - | - | - | - | 924 | 2,499 | 1,054 |

*1 ピジョン株式会社および国内・海外の連結子会社における正社員、嘱託社員を対象としており、一部ピジョンハーツ株式会社の契約社員も含む。

*2 1日=7.5時間とする。

*3 グループ全社において、年1回の教育を実施。

*4 オンライン研修を含みます。研修体系についてはWebサイトをご覧ください。

https://www.pigeon.co.jp/sustainability/social_top/human_resources_development/

ISO 45001 (OHSAS 18001)認証を取得しているグループ会社

| 事業所・会社名 | 所在地 |
|--|--------|
| ピジョンホームプロダクツ（株） | 静岡県 |
| ピジョンマニュファクチャリング兵庫（株） | 兵庫県 |
| ピジョンマニュファクチャリング茨城（株） | 茨城 |
| PIGEON MANUFACTURING (SHANGHAI) CO., LTD. | 中国 |
| PIGEON INDUSTRIES (CHANGZHOU) CO., LTD. | 中国 |
| PIGEON INDIA PVT. LTD | インド |
| PIGEON INDUSTRIES (THAILAND) CO., LTD. | タイ |
| THAI PIGEON CO., LTD. | タイ |
| PT PIGEON INDONESIA | インドネシア |
| LANSINOH LABORATORIES MEDICAL DEVICES DESIGN INDUSTRY AND COMMERCE LTD. CO. | トルコ |

*取得対象となる全生産拠点の取得率100%

ISO 9001認証を取得しているグループ会社

| 事業所・会社名 | 所在地 |
|---|--------|
| ピジョン（株） | 東京都 |
| ピジョンホームプロダクツ（株） | 静岡県 |
| ピジョンマニュファクチャリング兵庫（株） | 兵庫県 |
| ピジョンマニュファクチャリング茨城（株） | 茨城県 |
| THAI PIGEON CO.,LTD. | タイ |
| PIGEON INDUSTRIES (Thailand) CO.,LTD. | タイ |
| PIGEON (SHANGHAI) CO.,LTD. | 中国 |
| PIGEON MANUFACTURING (SHANGHAI) CO.,LTD. | 中国 |
| PIGEON INDUSTRIES (CHANGZHOU) CO.,LTD. | 中国 |
| PIGEON INDIA PVT.LTD. | インド |
| PIGEON SINGAPORE PTE.LTD. | シンガポール |
| PT PIGEON INDONESIA | インドネシア |
| LANSINOH LABORATORIES MEDICAL DEVICES DESIGN INDUSTRY AND COMMERCE LTD.CO. | トルコ |

*取得対象となる全生産拠点の取得率100%

社会貢献活動費

(単位：百万円)

| | | 20/12期 | 21/12月期 | 22/12月期 | 23/12月期 | 24/12月期 | 25/12月期 |
|----------|------------------|--------|---------|---------|---------|---------|---------|
| ピジョングループ | 社会貢献活動費合計*1 | 120 | 101 | 100 | 86 | 73 | 117 |
| | 内、非営利団体への寄付／寄贈*2 | 69 | 61 | 81 | 68 | 38 | 76 |
| | *2主な寄付／寄贈先 | | | | | | |
| | 一般社団法人日本母乳バンク協会 | | | | | | |
| | 公益財団法人ピジョン奨学財団 | | | | | | |
| | 公益社団法人発明協会 | | | | | | |

*1 2022年度から「ピジョン赤ちゃん誕生記念育樹キャンペーン」の活動費用は除いています。

取締役会、監査役会、委員会出席メンバーおよび出席状況（2025年12月期）

◎：議長・委員長

○：出席メンバー

| 氏名 | 所属 | 取締役会 | | 監査役会 | | 任意の報酬委員会 | | 任意の指名委員会 | | ガバナンス委員会 | |
|-----|--------------------|-------|--------------|--------------|---------|--------------|---------|--------------|---------|--------------|---------|
| | | 所属 | 出席状況 | 所属 | 出席状況 | 所属 | 出席状況 | 所属 | 出席状況 | 所属 | 出席状況 |
| | | | 25/12月期 | | 25/12月期 | | 25/12月期 | | 25/12月期 | | 25/12月期 |
| 取締役 | 矢野 亮 | | ○ (7/7 100%) | | | ○ (6/6 100%) | | ○ (5/5 100%) | | ○ (6/6 100%) | |
| | 板倉 正 | | ○ (7/7 100%) | | | ○ (7/7 100%) | | ○ (7/7 100%) | | ○ (6/6 100%) | |
| | Kevin Vyse-Peacock | | ○ (7/7 100%) | | | | | | | | |
| | 鳩山 玲人 | 社外・独立 | ◎ (7/7 100%) | | | | | | | ○ (6/6 100%) | |
| | 林 千晶 | 社外・独立 | ○ (7/7 100%) | | | ○ (7/7 100%) | | | | ○ (6/6 100%) | |
| | 山口 絵理子 | 社外・独立 | ○ (7/7 10%) | | | | | ○ (7/7 100%) | | | |
| | 三和 裕美子 | 社外・独立 | ○ (7/7 100%) | | | ◎ (7/7 100%) | | ◎ (7/7 100%) | | | |
| | 永岡 英則 | 社外・独立 | ○ (7/7 100%) | | | ○ (7/7 100%) | | ○ (7/7 100%) | | | |
| 監査役 | 石上 光志 | | ○ (7/7 100%) | ◎ (8/8 100%) | | | | | | | |
| | 田島 和幸 | | ○ (5/5 100%) | ○ (4/4 100%) | | | | | | | |
| | 大津 広一 | 社外・独立 | ○ (7/7 100%) | ○ (8/8 100%) | | | | | | ○ (5/6 83%) | |
| | 太子堂 厚子 | 社外・独立 | ○ (7/7 100%) | ○ (8/8 100%) | | | | | | ○ (6/6 100%) | |

矢野亮氏は、2025年3月27日の任意の報酬委員会委員および任意の指名委員会委員就任後に開催された各委員会への出席状況を記載しています。

田島和幸氏は、2025年3月27日の監査役就任後に開催された取締役会および監査役会への出席状況を記載しています。

1. 取締役および監査役に支払った報酬等の総額

(使用人部分、および子会社の役員を兼務する役員の、当該子会社の役員として支払った報酬等を含める)

| 役員区分 | 25/12月期 | | | | | 対象となる 役員の員数 (人) |
|----------------|---------------------|------------------|--------|-------|------------------|-----------------------|
| | 報酬等の 総額 (百万円) | 報酬等の種類別の総額 (百万円) | | | | |
| | | 固定報酬 | 業績連動報酬 | 退職慰労金 | 左記のうち、 非金銭報酬等 | |
| 取締役 (社外取締役を除く) | 417 | 237 | 141 | 38 | 37 | 4 |
| 社外取締役 | 68 | 68 | - | - | - | 5 |
| 監査役 (社外監査役を除く) | 55 | 55 | - | - | - | 3 |
| 社外監査役 | 24 | 24 | - | - | - | 2 |

2. 連結報酬等の総額が1億円以上である者の連結報酬等の総額等

| 氏名 | 報酬等の総額 (百万円) | 25/12月期 | | |
|--------------------|-----------------|-----------------------|--------|-------|
| | | 連結報酬額等の種類別の額 (百万円) | | |
| | | 固定報酬 | 業績連動報酬 | 退職慰労金 |
| 矢野 亮 | 102 | 61 | 41 | - |
| Kevin Vyse-Peacock | 253 | - | 9 | - |
| | | 109 | 134 | - |

(ご参考) 取締役及び監査役に支払った報酬等の、当役の役員に係る総額

| 区分 | 25/12月期 | | | | | 対象となる 役員の員数 (人) | |
|-----------|---------------------|------------------|-----|------|------|-----------------------|-------|
| | 報酬等の 総額 (百万円) | 報酬等の種類別の総額 (百万円) | | | 株式報酬 | | |
| | | 基本報酬 | 賞与 | 業績連動 | | | 非業績連動 |
| | | | | | | | |
| 取締役 | 194 | 196 | 42 | △44 | - | 9 | |
| (内、社外取締役) | (68) | (68) | (-) | (-) | (-) | (5) | |
| 監査役 | 79 | 79 | - | - | - | 5 | |
| (内、社外監査役) | (24) | (24) | (-) | (-) | (-) | (2) | |
| 合計 | 273 | 275 | 42 | △44 | - | 14 | |
| (内、社外役員) | (92) | (92) | (-) | (-) | (-) | (7) | |

1. 取締役の支給額には、使用人兼務取締役の使用人分給与は含まれていません。
2. 上表には、2025年3月27日開催の第68期定時株主総会の終結の時をもって退任した取締役1名および辞任した監査役1名を含んでいます。
3. 当事業年度に係る当社の取締役（社外取締役を除く。）に支給する賞与の目標および実績は次の通りです。連結売上高の目標は109,700百万円、実績は109,170百万円、連結営業利益の目標は12,900百万円、実績は13,158百万円、PVAの目標は4,918百万円、実績は4,948百万円となりました。
4. 当事業年度に係る当社の取締役（社外取締役を除く。）に支給する株式報酬のうち、業績連動の株式報酬（Performance Share）の目標および実績は次のとおりです。EPS成長率の目標は21.19%、実績は△0.10%、ROICの目標は15.1%、実績は10.8%となりました。TSRおよび非財務指数（持続的な環境負荷軽減、社会課題解決商品・サービス開発、株主・投資家との責任ある対話）の目標および実績は、任意の報酬委員会における審議を経て取締役会にて決定しております。
なお、上記表中の株式報酬の額には、当事業年度中の費用計上額を記載しています。
5. 監査役報酬限度額は、2009年4月28日開催の第52期定時株主総会において年額100百万円以内と決議いただいています。
なお、当該定時株主総会終結時点の監査役の員数は4名です。
6. 2019年4月25日開催の第62期定時株主総会決議における取締役の退職慰労金制度廃止に伴う打ち切り支給決議に基づき、2025年3月27日開催の第68期定時株主総会終結の時をもって退任した取締役1名に対し38百万円の役員退職慰労金を支払っております。また、当事業年度末現在における役員退職慰労金打ち切り支給予定額の残高は、取締役1名に対し20百万円となっております。

G03_株主・投資家との責任ある対話

[目次に戻る](#)

株主・投資家との責任ある対話

| | |
|--------------------------|----------------|
| 第69期定時株主総会（2026年3月27日開催） | ご来場株主数：72名 |
| | 議決権行使率：67.81% |
| | ライブ配信視聴株主数：85名 |
| 機関投資家とのIRミーティング | 対応件数：253件 |

コンプライアンス遵守状況

| | | 20/12月期 | 21/12月期 | 22/12月期 | 23/12月期 | 24/12月期 | 25/12月期 |
|----------|--------------------------------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|
| ピジョングループ | コンプライアンス違反*1（件） | 4 | 6 | 3 | 5 | 6 | 11 |
| | 内、腐敗防止に関わるもの（件） | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 内、不正競争防止に関わるもの（件） | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | コンプライアンスに関わる事故・事件で刑事告発件数（件） | 0 | 1 | 0 | 0 | 1 | 0 |
| | 内、不祥事による操業・営業停止件数（件） | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 内、反競争的行為により法的措置を受けた件数（件） | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 内、贈賄による摘発件数（件） | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 内、その他法令違反による摘発件数（件） | 0 | 1 | 0 | 0 | 1 | 0 |
| | コンプライアンス違反により懲戒また解雇された社員（人） | 4 | 9 | 14 | 5 | 4 | 5 |
| | コンプライアンス違反による罰金、罰則、または和解の費用（円） | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 内、汚職による罰金、罰則、または和解の費用（円） | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 政治献金（円） | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 公正取引委員会など関係官庁からの排除勧告*2（件） | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |

*1 社内規程違反を含みます。

*2 日本国内での法令違反件数。

G05_コンプライアンス通報窓口利用状況

[目次に戻る](#)

コンプライアンス通報窓口利用状況

| | | 19/12月期 | 20/12月期 | 21/12月期 | 22/12月期 | 23/12月期 | 24/12月期 | 25/12月期 |
|----------|------------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|
| ピジョングループ | 内部通報（件） | 1 | 3 | 3 | 5 | 6 | 10 | 13 |
| | 外部通報・相談（件） | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 2 |